

石動 2 区意見交換概要

日時 平成 26 年 4 月 24 日 (木)

場所 石動コミュニティセンター

出席 32 名

No.	発言要旨	市長回答要旨
2-1	城山町内会高齢化が進んでいる。大谷堤の法面除草の住民での対応が難しくなってきた。城山公園整備の中で実施してもらえないか。	公園の草刈りの本年度予算は増やしている。市内では1%事業を活用して対応されているところもある。城山公園は市を代表する公園なので持ち帰って返答したい。
2-2	城山地区消雪井戸の水量が少ないので井戸を作り直してもらえないだろうか。	消雪設備については、リフレッシュ工事を行い対応しているが、市内各所からも同じような声を聞く。持ち帰って現状を確認する。
2-3	アウトレットモール進出の効果について、知名度アップなどと説明資料にあるが、効果を定量化して示してほしい。いつまでにどれだけという数値の形で。	課題として受け止める。ただ、知名度は現状を数値化すること自体が難しいので、定量化は難しい。その他の項目でなら、交流人口は300万人、新規雇用は1500人などが見込まれる。数値は、同規模の施設から類推される人数。最終的には人口増加に繋げたい。
2-4	アウトレットに関しては小矢部市に出来ることに便利さを感じる。金沢、富山、能登、白川などとも近い地理的な良さをアピールしていくべき。道の駅などでも車で30分で来られるなどPRしていけば良いのではないか。	ご意見として伺っておく。地理的特性を評価されて進出が決まったところもある。テレビコマーシャルなどでもPRしている。
2-5	アートハウスや図書館が整備されるが、問題は企画運営の充実にある。面白い企画のできる優秀な学芸員が必要だ。	アートハウスは専門の学芸員を配置してどこにもないような施設を目指す方向で進めている。
2-6	図書館の立地について、駅舎近くの複合施設との案も耳にしたが、学校からの距離も重要だと思う。	図書館設置場所は検討委員会で検討が始まったばかり。補助率の高いエリアとして総合会館、駅周辺、それ以外の場所、あるいは補助を考慮しない別の場所も含めて検討していきたい。委員会でも小中高校生の利便性をとの意見も出ている。
2-7	小矢部の市民性として、もてなしの心はあるが積極的に出せないところもあるので、アウトレット進出を契機に、意識を共有して表に出せるようにすることも大事だと思う。	アウトレット開業に向けて「おもてなしの心」を持つとうということについては、商業まちづくり塾を立ち上げ若い人たちにも頑張ってもらおうなどの取り組みを行う。
2-8	総合会館の図書館は週に1度休みで、開館時間も短い。祭日などの開館も含めて何とかならないか。	そうしたこともクリアしていきたい。

No.	発言要旨	市長回答要旨
2-9	大谷堤の木造の橋が4か所壊れて危ないので早急に対策してほしい。	早急に対応する。
2-10	マムシに注意との看板が新設されたが、マムシを知らない子供たちもいるので対策をお願いしたい。	看板は古いものを撤去して新しいものを設置したものである。どういった方策がとれるかは検討したい。
2-11	総合会館駐車場は、行事などがあると満車なので拡張できないか。	2年前に拡張したところで新たに土地を求めるのは難しい。公共施設のあり方検討会の中で、類似施設を統合すべきとの意見もあり、仮に総合会館を建て替えるということになれば、駐車場拡張も考慮したい。